

2022年2月27日(日)午前10時30分

《降誕節第10主日・ライブ中継による礼拝》

※本庄教会の礼拝では  
聖書は『新共同訳』を  
賛美歌は『賛美歌21』を  
使用しています。

前奏	
招詞	(賛美歌21:93-1-26)
頌栄	24 (たたえよ、主の民)
主の祈り	*下記をご覧ください。
讚美	17※1、2のみ(聖なる主の美しさと)**
交読	『交読詩編』125:1~5
信仰告白	使徒信条 *下記をご覧ください。
聖書	旧約 イザヤ書 55:10~13 (旧約1153頁) 新約 マタイによる福音書 5:17~20 (新約7頁)
祈り	
讚美	411※1、3のみ(うたがい迷いの)**
説教	『律法と預言を完成されるイエス様』 疋田義也 牧師
祈り	
讚美	536※1、3のみ(み恵みを受けた今は)**
献金	疋田勝子 牧師
頌栄	29 (天のみ民も)
派遣・祝祷	
報告	
後奏	**讚美歌は短めとなります。

主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。  
み国を来たさせたまえ。  
みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らをこころみにあわせず、  
悪より救い出したまえ。  
国とちからと栄とは  
限りなくなんじのものなればなり。  
アーメン。

使徒信条

我は天地の造り主<sup>めし</sup>、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子<sup>ひとご</sup>、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくんだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇り<sup>のぼ</sup>、全能の父なる神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん<sup>さば</sup>。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえのいのちを信ず。アーメン。